

# 地域の活性化は地域の中小企業の活性化にあり

「中小企業は、経済を牽引する力であり、社会の主役である。常に時代の先駆けとして積極果敢に挑戦を続け、多くの難局に遭っても、これ乗り越えてきた」

これは、平成22年6月に閣議決定された「中小企業憲章」の冒頭の文章です。

中小企業が「社会の主役」という位置付けのもとで、今後の諸政策が実現されることが求められるとともに、中小企業がその期待に応えるように努力することも必要です。

今回の研修交流会は、地域の中小企業が成長することによる地域経済活性化施策であるエコノミックガーデニングについて学ぶとともに、行政機関、教育機関、金融機関、中小企業団体などが地元企業と連携しながら、地域経済の振興をすすめていく可能性を探り、広げていく機会にしたいと存じます。

上記を通じて『中小企業憲章』制定の意義をあらためて学び、地域経済の振興をすすめていきたいと考えます。皆さまお誘い合わせてご参加ください。

- 開催日時 平成29年6月30日(金) 午後2時～午後5時
- 開催場所 京都府中小企業会館 8階 801会議室 (西大路五条下ル東側)
- 内 容
  - ①講演 エコノミックガーデニングから学ぶ地域経済の活性化 (仮題)  
 講師 山本尚史氏 拓殖大学政経学部 教授  
 【プロフィール】  
 筑波大学を卒業後、三井銀行、海外コンサルティング企業協会、海外経済協力基金、世界銀行等での勤務を経て、2004年4月から国際教養大学にて地域経済活性化やアントレプレナー支援のための政策を研究するとともに経済団体や地方自治体への助言を行う。2011年4月から拓殖大学政経学部教授として、地域経済活性化のプログラムである「エコノミックガーデニング」を研究するとともに、これを実施しようとする地方自治体を支援している。現在、大阪府ものづくり支援アクションプラン推進委員長、東温市産業振興会議アドバイザー、鳴門市中小企業振興基本条例策定審議会委員、地域活性学会関東支部長。
  - ②鼎談「右京区役所と京都中小企業家同友会右京支部との  
 連携協定の意義とこれからの活動について」(仮題)  
 鼎談者 京都市右京区役所 地域力推進室 企画課長 中島良彰氏  
 京都中小企業家同友会 前右京支部長 志磨弘道氏  
 京都中小企業家同友会 政策委員長 宿野秀晴氏
- 参加費 無 料
- 主 催 京都府中小企業団体中央会、京都府商工会連合会、  
 一般財団法人京都府中小企業センター、京都中小企業家同友会
- 申込方法 以下「参加申込書」にご記入いただきFAXにてお申し込み下さい。

「地域の活性化は地域の中小企業の活性化にあり」 参加申込書

■申 込 先 【京都府中小企業団体中央会】 FAX: 075-314-7130

企業・団体・組織名			
連 絡 先	TEL ( ) -		
氏 名		役職名	
氏 名		役職名	

※本申込書にご記入いただいた個人情報は、本研修会における本人確認、参加者名簿の作成など本研修会の目的以外には使用いたしません。